

安心して暮らせる街づくりのために

～ おおた高齢者見守りネットワーク（みま～も）から学ぶ ～

2022年 10月1日（土） 10:00-11:30

みま～もについて

高齢者が安心して暮らせる街づくりのために、
地域の医療・福祉・介護の専門職が活動しています。

「住み慣れた地域で暮らし続けたい」という気持ちは、皆が感じている共通の想いでしょう。今、私たちが働いている大都市東京は、地域の特性や特色がどんどん薄らぎ、どの街も、どの地域も高齢者が、安心して暮らすことができる街になっていません。地域社会から孤立し、孤独になりがちな人が気を許すつながりには、お仕着せでない、さりげなさが重要です。安否確認するといったさりげない、日常性を活かした人との関わりが、気楽にできる関係づくりも必要ではないかと感じています。地域のネットワークづくりは、高齢者を見守るためという狭義にとらわれない知恵と工夫があっていいのです。ただし、伝え合う、手をさしのべるためには、相手に手が届く距離にいる人しか、手をさしのべることはできません。そして、手をさしのべることは「地域」でしかできないのです。



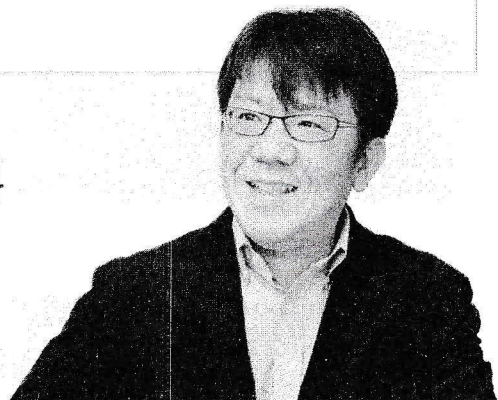
対象 どなたでも 参加費 無料

定員 100名（事前予約制）

会場 鵜沼公民館 ホール

【申込方法】

電話・FAX・メール
QRコードからも申込可能



社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院
地域ささえあいセンター センター長
澤登 久雄 講師

申込先 鵜沼地区郷土づくり推進会議 事務局

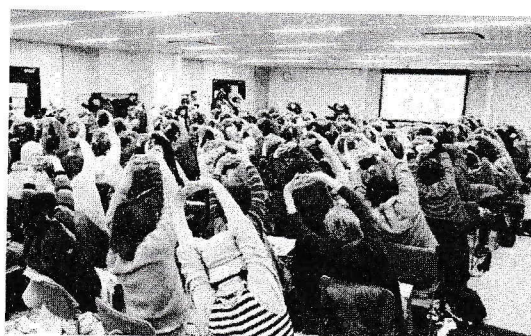
鵜沼市民センター 地域づくり担当 ☎0466-33-2001 ✉fj-kuge-k@city.fujisawa.lg.jp

↑ ↑ FAX 0466-33-2203 ↑ ↑

申込先 鵜沼市民センター 地域づくり担当 ☎0466-33-2001

お名前	電話番号	備考

活動の一部紹介



住民に「気づき」の意義を周知する

高齢者たちに「見守り」の意義を周知する、みま～もの地域づくりセミナー地域づくりセミナーは地域住民が、地域の医療・福祉の専門家や警察・消防などの機関から、地域全体での見守りの重要性や「気づき」の視点について学ぶことを目的として、「みま～も」発足当初から続く取り組みです。その目的から参加者として想定していたのは、高齢者本人というより、どちらかと言うと見守ってあげるというボランティア意識のある比較的若い方たちや民生委員などでした

…続きは講演会で



高齢者見守りキーホルダー誕生の経緯

SOSみま～もキーホルダー登録システム誕生の経緯「みま～も」が、地域に暮らす高齢者に届けた「安心のかたち」。それが、「高齢者見守りキーホルダー」です。そのきっかけは、活動2年目となる平成21年6月に開催した「医療の安心～今から備えておけること～」というテーマの「地域づくりセミナー」です。セミナーの打ち合わせの中、講師である医療ソーシャルワーカーたちはこんなことを、口にしました。

…続きは講演会で



みま～もサポーターとミニ講座

みま～もサポーターとミニ講座「みま～もステーション」の活動には「みま～もサポーター」と呼ばれる、言わば、「応援団」となってくれる住民がいます。みま～もサポーターは講座に参加したり、講座の講師をしたり、ボランティアとして活動したり、各々のライフスタイルや身体状況に合った参加の形で、自身が自由に選択し、時には役割を担い関わってくれています。みま～もサポーターは主体的に関わってもらうため、敢えて登録料を頂いています

…続きは講演会で